

平成 25 年 度

八戸市公営企業会計決算審査意見書
経 営 健 全 化 審 査 意 見 書

八戸市自動車運送事業会計
八戸市立市民病院事業会計

八戸市監査委員

(平. 26. 8)

八 監 第 2 1 号
平成26年8月18日

八 戸 市 長 小 林 眞 様

八 戸 市 監 査 委 員 白 川 文 男

八 戸 市 監 査 委 員 小 原 隆 平

八 戸 市 監 査 委 員 吉 田 博 司

平成25年度八戸市公営企業会計決算審査意見書・

経営健全化審査意見書の提出について

地方公営企業法第30条第2項及び地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条
第1項の規定に基づき、審査に付された平成25年度八戸市自動車運送事業会計、八戸
市立市民病院事業会計の各決算並びに資金不足比率とその算定基礎書類を審査した
結果、次のとおり意見書を提出します。

目 次

八戸市自動車運送事業会計

決 算 審 査 意 見 書	
1 業 務 実 績	1
(1) 運 輸 実 績	1
(2) 車両生産性及び労働生産性	2
(3) 建設改良事業等	2
2 予 算 執 行 状 況	3
(1) 収益の収入及び支出	3
(2) 資本の収入及び支出	4
3 経 営 成 績	5
(1) 収 益	5
(2) 費 用	6
4 財 政 状 態	7
(1) 資 産	7
(2) 負 債	7
(3) 資 本	8
(4) 企 業 債	8
審 査 意 見	9
経営健全化審査意見書	11

八戸市立市民病院事業会計

決 算 審 査 意 見 書	
1 業 務 実 績	13
(1) 業 務 量	13
(2) 建設改良事業等	15
2 予 算 執 行 状 況	15
(1) 収益の収入及び支出	15
(2) 資本の収入及び支出	16
3 経 営 成 績	17
(1) 収 益	17
(2) 費 用	18
4 財 政 状 態	19
(1) 資 産	19
(2) 負 債	19
(3) 資 本	20
(4) 企 業 債	20
審 査 意 見	21
経営健全化審査意見書	23

決 算 審 査 資 料	25
-------------	----

- (注) 1 文中及び文中の表の金額は、千円単位とし、千円未満は四捨五入した。そのため、差額又は合計金額が異なる場合がある。
- 2 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入した。
- 3 「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のもの(0を含む)である。
- 4 「-」は、該当数値のないもの、又は算出不能のものである。
- 5 「激増」・「激減」は、1,000%以上の増減の割合を表す。

平成25年度八戸市公営企業会計決算審査意見書

1 審査の概要

(1) 審査の対象

平成25年度 八戸市自動車運送事業会計決算
平成25年度 八戸市立市民病院事業会計決算

(2) 審査の期間

平成26年6月2日から平成26年7月31日まで

(3) 審査の手続

この審査に当たっては、決算報告書、財務諸表、その他附属書類が地方公営企業法その他関係法令に準拠して作成され、かつ、各事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか否かを審査するとともに、計数の正否を確認するため、会計帳簿、証拠書類との照合等のほか、例月出納検査の結果も参考として実施した。

2 審査の結果及び意見

審査に付された決算報告書、財務諸表、その他附属書類は、関係法令に準拠して作成され、その計数は正確であり、各事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

審査の概要と意見については、各事業ごとに以下のとおり記述する。

八戸市自動車運送事業会計

八戸市自動車運送事業会計

1 業 務 実 績 (審査資料第1表参照)

(1) 運 輸 実 績

運輸実績は、次表のとおりである。

運 輸 実 績 表

区 分	25 年 度	24 年 度	対 前 年 度	
			増 減	増 減 率
保 有 車 両 数 (車両数)	124 両	124 両	0 両	0.0 %
年 延 実 働 車 両 数 (延車両数)	38,880 両	39,238 両	△358 両	△ 0.9 %
年 延 走 行 キ ロ (延キロ数)	3,870,915.0 km	3,874,104.4 km	△3,189.4 km	△ 0.1 %
年 延 乗 車 人 員 (延人数)	7,896,688 人	7,283,442 人	613,246 人	8.4 %

前年度に比較すると、延走行キロで3,189.4km(0.1%)減少し、延乗車人員で61万3,246人(8.4%)増加している。

(2) 車両生産性及び労働生産性

車両生産性及び労働生産性の状況は、次表のとおりである。

車両生産性・労働生産性の状況

区 分		25年度	24年度	対 前 年 度	
				増 減	増 減 率
車 両 生 産 性	車 両 稼 働 率	85.9 %	86.7 %	△0.8 ポイント	—
	実働1日1車当たり 走 行 キ ロ	99.6 km	98.7 km	0.9 km	0.9 %
	実働1日1車当たり 輸 送 人 員	203 人	186 人	17 人	9.1 %
	実働1日1車当たり 運 送 収 益	29,423 円	29,887 円	△464 円	△ 1.6 %
労 働 生 産 性	乗務員1人当たり年間 走行扣 ()は乗務員数	22,120 km (175 人)	22,265 km (174 人)	△145 km (1 人)	△ 0.7 % (0.6 %)
	全職員1人当たり年間 走行扣 ()は全職員数	17,675 km (219 人)	17,771 km (218 人)	△96 km (1 人)	△ 0.5 % (0.5 %)
	乗務員1人当たり 年 間 輸 送 人 員	45,124 人	41,859 人	3,265 人	7.8 %
	全職員1人当たり 年 間 輸 送 人 員	36,058 人	33,410 人	2,648 人	7.9 %
	乗務員1人当たり 年 間 運 送 収 益	6,537 千円	6,740 千円	△203 千円	△ 3.0 %
	全職員1人当たり 年 間 運 送 収 益	5,224 千円	5,379 千円	△155 千円	△ 2.9 %
	1車当たり乗務員数	1.41 人	1.40 人	0.01 人	0.7 %
	1車当たり職員数	1.77 人	1.76 人	0.01 人	0.6 %
年間走行1キロ当たり 人 件 費	230 円	234 円	△4 円	△ 1.7 %	

※乗務員数、全職員数は嘱託職員、臨時職員を含む。

前年度に比較すると、車両生産性においては、実働1日1車当たりの走行キロ及び輸送人員は増加しているが、車両稼働率及び実働1日1車当たりの運送収益は減少している。

また、労働生産性においては、乗務員1人当たりの輸送人員は増加しているが、乗務員1人当たりの走行キロ、運送収益が減少している。

(3) 建設改良事業等

当年度は、バス車両（中古3両）の更新、バス運賃箱及び精算装置の更新を行っている。

2 予算執行状況（審査資料第2表参照）

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

（単位：千円、％）

区 分	予 算 額	決 算 額	収入率	予算額に対する 決算額の増減	備 考 (うち仮受消費税 及び地方消費税)
営 業 収 益	1,187,037	1,196,395	100.8	9,358	(37,315)
営 業 外 収 益	417,355	417,722	100.1	367	(331)
合 計	1,604,392	1,614,117	100.6	9,725	(37,646)

決算額は、16億1,411万7千円であり、予算額16億439万2千円に対し100.6%の収入率で、972万5千円の増加となっている。

なお、決算額には、仮受消費税及び地方消費税が営業収益に3,731万5千円、営業外収益に33万1千円それぞれ含まれている。

イ 支出

（単位：千円、％）

区 分	予 算 額	決 算 額	執行率	不 用 額	備 考 (うち仮払消費税 及び地方消費税)
営 業 費 用	1,422,297	1,386,093	97.5	36,204	(16,837)
営 業 外 費 用	147,002	144,229	98.1	2,773	
合 計	1,569,299	1,530,322	97.5	38,977	(16,837)

決算額は、15億3,032万2千円であり、予算額15億6,929万9千円に対し97.5%の執行率で、3,897万7千円が不用額となっている。

なお、決算額には、仮払消費税及び地方消費税が営業費用に1,683万7千円含まれている。

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	収入率	予算額に対する 決算額の増減	備 考
企 業 債	184,300	184,300	100.0	0	
出 資 金	85,000	85,000	100.0	0	
投資返還受入金	1	0	0.0	△ 1	
合 計	269,301	269,300	100.0	△ 1	

決算額は、2億6,930万円であり、予算額2億6,930万1千円に対し100.0%の収入率で、1千円の減少となっている。

イ 支出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	執行率	不 用 額	備 考 (うち仮払消費税 及び地方消費税)
建 設 改 良 費	198,500	198,417	100.0	83	(9,448)
企 業 債 償 還 金	65,320	65,320	100.0	0	
退 職 給 与 金	54,338	54,337	100.0	1	
投 資	144	112	77.6	32	
合 計	318,302	318,186	100.0	116	(9,448)

決算額は、3億1,818万6千円であり、予算額3億1,830万2千円に対し100.0%の執行率で、11万6千円が不用額となっている。

また、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額4,888万6千円は、損益勘定留保資金等で補てんしている。

なお、決算額には、仮払消費税及び地方消費税が建設改良費に944万8千円含まれている。

3 経営成績（審査資料第3表参照）

総収益	15億7,647万1千円
総費用	15億 225万1千円
純利益	7,422万円

当年度は、7,422万円の純利益を生じ、純利益対総収益比率（ $\frac{\text{当年度純利益}}{\text{総収益}} \times 100$ ）は、4.71%（前年度7.93%）となっている。

経営成績の状況は、次表のとおりである。

収益・費用・損益の状況

（単位：千円、%）

区分	25年度	24年度	増減	増減率
総収益	(1,576,471) 1,576,471	(1,609,755) 1,609,755	(△ 33,284) △ 33,284	(△ 2.1) △ 2.1
総費用	(1,502,251) 1,502,251	(1,478,511) 1,482,157	(23,740) 20,094	(1.6) 1.4
純利益	(74,220) 74,220	(131,245) 127,599	(△ 57,025) △ 53,378	(△ 43.4) △ 41.8
収益率	(104.9) 104.9	(108.9) 108.6	(△ 3.9ポイント) △ 3.7ポイント	(—) —

（注） 1. ()内の数字は、経常収益、経常費用及び経常損益を表す。

$$2. \text{収益率} = \frac{\text{総収益（経常収益）}}{\text{総費用（経常費用）}} \times 100$$

(1) 収益

総収益は、15億7,647万1千円で、前年度(16億975万5千円)に比較すると、3,328万4千円(2.1%)減少している。

増減の主なものは、次のとおりである。

○営業収益	△ 2,978万1千円(△ 2.5%)
・運送収益	△ 2,876万1千円(△ 2.5%)
○営業外収益	△ 350万3千円(△ 0.8%)
・他会計補助金	△ 192万4千円(△ 0.5%)
・雑収益	△ 146万8千円(△ 14.0%)

(2) 費用

総費用は、15億225万1千円で、前年度(14億8,215万7千円)に比較すると、2,009万4千円(1.4%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

○営業費用	△	1,438万7千円(△ 1.0%)
・運転費		877万5千円(1.0%)
・車両修繕費	△	541万4千円(△ 3.9%)
・その他修繕費	△	212万7千円(△ 55.6%)
・減価償却費	△	868万円 (△ 11.5%)
・運輸管理費	△	300万9千円(△ 1.6%)
・一般管理費	△	288万9千円(△ 2.8%)
○営業外費用		3,812万7千円(40.2%)
・繰延勘定償却		4,033万4千円(47.1%)

以上が、経営成績の概要であり、この結果、当年度の収益率は、104.9%(前年度108.6%)となっている。

次に、営業収益に対する費用の状況は、次表のとおりである。

営業収益に対する費用の状況

(単位：千円、%)

区 分	25 年 度		24 年 度		比 較	
	金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	増減率
営業収益 A -	1,159,080	—	1,188,861	—	△ 29,781	△ 2.5
人件費 B B/A	889,225	76.7	906,454	76.2	△ 17,229	△ 1.9
減価償却費 C C/A	66,748	5.8	75,429	6.3	△ 8,680	△ 11.5
支払利息 D D/A	589	0.1	1,462	0.1	△ 873	△ 59.7

4 財政状態（審査資料第4表参照）

(1) 資産

資産の状況

（単位：千円、％）

区分	25年度	24年度	増減額	増減率
固定資産	765,519	640,289	125,230	19.6
流動資産	114,430	98,011	16,419	16.8
繰延勘定	54,337	125,954	△ 71,616	△ 56.9
合計	934,286	864,253	70,033	8.1

資産の期末現在高は、9億3,428万6千円で、前年度(8億6,425万3千円)に比較すると、7,003万3千円(8.1%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

○固定資産	1億2,523万円	(19.6%)
・有形固定資産	1億2,511万8千円	(19.7%)
○流動資産	1,641万9千円	(16.8%)
・現金預金	1,353万5千円	(14.8%)
○繰延勘定	△ 7,161万6千円	(△ 56.9%)
・退職給与金	△ 6,570万2千円	(△ 54.7%)

(2) 負債

負債の状況

（単位：千円、％）

区分	25年度	24年度	増減額	増減率
流動負債	90,364	303,242	△ 212,877	△ 70.2
合計	90,364	303,242	△ 212,877	△ 70.2

負債の期末現在高は、9,036万4千円で、前年度(3億324万2千円)に比較すると、2億1,287万7千円(70.2%)減少している。

増減の主なものは、次のとおりである。

○流動負債	△ 2億1,287万7千円	(△ 70.2%)
・一時借入金	△ 2億円	(△ 87.0%)
・未払金	△ 2,446万円	(△ 38.8%)
・その他流動負債	1,158万3千円	(113.6%)

(3) 資 本

資 本 の 状 況

(単位：千円、%)

区 分	25 年 度	24 年 度	増 減 額	増 減 率
資 本 金	552,245	348,265	203,980	58.6
剰 余 金	291,676	212,747	78,930	37.1
合 計	843,922	561,012	282,910	50.4

資本の期末現在高は、8億4,392万2千円で、前年度(5億6,101万2千円)に比較すると、2億8,291万円(50.4%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

○資本金	2億 398万円	(58.6%)
・自己資本金	8,500万円	(44.7%)
・借入資本金	1億1,898万円	(75.2%)
○剰余金	7,893万円	(37.1%)
・資本剰余金	359万7千円	(1.1%)
・欠損金	△ 7,533万3千円	(△ 75.1%)

(4) 企 業 債

企 業 債 の 状 況

(単位：千円、%)

区 分	25 年 度	24 年 度	増 減 額	増 減 率
前年度末残高	158,265	206,232	△ 47,967	△ 23.3
本年度借入額	184,300	30,200	154,100	510.3
本年度償還額	65,320	78,167	△ 12,847	△ 16.4
本年度末残高	277,245	158,265	118,980	75.2

企業債の当年度末残高は、2億7,724万5千円で、前年度末残高(1億5,826万5千円)に比較すると、1億1,898万円(75.2%)増加している。

審 査 意 見

平成25年度の経営状況をみると、収益においては、事業収益全体で前年度比3,328万4千円減（△2.1％）の15億7,647万1千円となっている。

一方、費用においては、事業費全体で前年度比2,009万4千円増（1.4％）の15億225万1千円となっている。

この収支の結果、純利益7,422万円（前年度1億2,759万9千円）を生じ、当年度未処理欠損金は2,495万4千円（前年度1億28万7千円）に減少している。

経営健全化の観点からみると、平成24年度に一年前倒しで完了した八戸市営バス事業経営健全化計画に引き続き、資金不足等解消計画を策定し、平成25年度には資金不足比率0％を達成した。

業務状況では、建設改良事業として、バス車両3台の更新、バス運賃箱及び精算装置等の更新を行っている。更には利用者へのサービス向上を目的として、バス到着予測時刻を提供するタブレット端末を十六日町などのバス停周辺のコンビニエンスストア3店舗に設置した。

その他、八戸ニュータウン線と高専線を一体化した循環系統を新設したほか、県立南高校の閉校に伴う減便及び市内循環線の増便など利用客の利便性の向上及び利用形態にあわせた路線の見直しに努めている。

また、平成23年10月から実施してきた市内路線バス上限運賃化実証実験については、平成25年10月1日から本格実施に移行しており、その結果、運送収益の減少に歯止めはかかっているものの輸送人員は対前年比613,246人（8.4％）の増となり、3年連続の増加となっている。

これら各種の営業努力や経費削減などの経営努力の結果、経営状況は改善してきているが、今後も、少子化や人口減少等により、事業経営の根幹である運送収入の大幅な増収は見込めない状況にあることや燃料費の高騰など、経営を取り巻く状況は依然として厳しいものがある。

一方、高齢化社会が進展する中で公共交通としてのバスの役割は重要性を増していると考えられることから、引き続きサービスや利便性の向上を図り、さらなる利用者の増加につなげるとともに、経営の合理化など、より一層の経営努力を望むものである。

平成25年度八戸市自動車運送事業会計経営健全化審査意見書

1 審査の対象

資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類

2 審査の期間

平成26年6月2日から平成26年7月31日まで

3 審査の概要

この経営健全化審査は、市長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として実施した。

4 審査の結果及び意見

(1) 審査の結果

審査に付された下記、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められる。

比 率 名	平 成 2 5 年 度	平 成 2 4 年 度	経 営 健 全 化 基 準
資 金 不 足 比 率	— (%)	17.2 (%)	20.0 (%)

(注) 表中の「—」は、資金の不足がないことを表している。

(2) 審査の意見

今後も資金不足とならない健全な財政運営の維持に努めるよう望むものである。

八戸市立市民病院事業会計

八戸市立市民病院事業会計

1 業 務 実 績 (審査資料第1表参照)

(1) 業 務 量

診療状況は、次表のとおりである。

診 療 実 績 表

区 分		25 年 度	24 年 度	対 前 年 度	
				増 減	増 減 率
年間延患者数	入 院	197,141 人	190,717 人	6,424 人	3.4 %
	外 来	262,758 人	246,594 人	16,164 人	6.6 %
	合 計	459,899 人	437,311 人	22,588 人	5.2 %
病 床 利 用 率		92.5 %	89.5 %	3.0 ポイント	—
1 日 平 均 患 者 数	入 院	540 人	523 人	17 人	3.3 %
	外 来	1,077 人	1,007 人	70 人	7.0 %
患 者 1 人 1日当たりの 収益及び費用	収 益	34,125 円	34,325 円	△ 200 円	△ 0.6 %
	費 用	34,726 円	34,881 円	△ 155 円	△ 0.4 %
	差 引	△ 601 円	△ 556 円	△ 45 円	△ 8.1 %

(注) 病床利用率 = $\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$

当年度の利用患者数は、45万9,899人で前年度に比較すると2万2,588人(5.2%)増加している。
なお、病床利用率は92.5%で、前年度に比較すると3.0ポイント増加している。

診療科別入院及び外来患者数の状況は、次表のとおりである。

診療科別入院・外来患者数の状況

(単位：人、%)

科目別	患者別	25年度	24年度	対前年度	
		患者数	患者数	増減	増減率
消化器内科	入院	18,137	16,063	2,074	12.9
	外来	21,422	21,186	236	1.1
循環呼吸器内科	入院	19,433	18,690	743	4.0
	外来	21,711	20,243	1,468	7.3
内分泌糖尿内科	入院	5,521	4,307	1,214	28.2
	外来	33,920	26,962	6,958	25.8
総合診療科	外来	396	427	△ 31	△ 7.3
外科	入院	22,656	22,949	△ 293	△ 1.3
	外来	15,951	16,407	△ 456	△ 2.8
呼吸器外科	入院	3,956	3,724	232	6.2
	外来	3,656	3,479	177	5.1
救命救急センター	入院	36,618	32,275	4,343	13.5
	外来	12,094	11,393	701	6.2
乳腺外科	入院	2,086	3,027	△ 941	△ 31.1
	外来	5,541	5,238	303	5.8
心臓外科	入院	4,391	3,976	415	10.4
	外来	4,305	3,735	570	15.3
脳外科	入院	5,402	7,459	△ 2,057	△ 27.6
	外来	4,415	4,470	△ 55	△ 1.2
神経内科	入院	2,287	4,891	△ 2,604	△ 53.2
	外来	8,190	8,467	△ 277	△ 3.3
整形外科	入院	20,368	18,722	1,646	8.8
	外来	19,211	17,445	1,766	10.1
皮膚科	入院	291	385	△ 94	△ 24.4
	外来	10,927	11,127	△ 200	△ 1.8
小児科	入院	8,894	10,228	△ 1,334	△ 13.0
	外来	12,180	11,970	210	1.8
産婦人科	入院	20,938	19,963	975	4.9
	外来	25,688	22,120	3,568	16.1
泌尿器科	入院	4,446	5,147	△ 701	△ 13.6
	外来	14,725	14,537	188	1.3
放射線科	外来	9,477	9,212	265	2.9
耳鼻科	入院	5,847	5,132	715	13.9
	外来	9,003	8,317	686	8.2
眼科	入院	936	1,036	△ 100	△ 9.7
	外来	6,815	7,159	△ 344	△ 4.8
精神神経科	入院	14,135	11,952	2,183	18.3
	外来	15,656	15,936	△ 280	△ 1.8
麻酔科	外来	2,834	2,673	161	6.0
緩和医療科	入院	785	772	13	1.7
	外来	857	699	158	22.6
歯科	入院	14	19	△ 5	△ 26.3
	外来	3,759	3,359	400	11.9
健康診断	外来	25	33	△ 8	△ 24.2
合計	入院	197,141	190,717	6,424	3.4
	外来	262,758	246,594	16,164	6.6

(2) 建設改廃事業等

当年度は、平成24年度から2ヶ年の継続費による周産期センター増築工事、ヘリポート改修工事、一般X線撮影装置や手術用顕微鏡などの老朽化した医療機器の更新などを行っている。

2 予算執行状況（審査資料第2表参照）

(1) 収益的収入及び支出

ア 収入

(単位：千円、%)

区分	予算額	決算額	収入率	予算額に対する 決算額の増減	備考 (うち仮受消費税 及び地方消費税)
医業収益	15,350,534	15,711,951	102.4	361,417	(17,735)
医業外収益	1,678,458	1,724,403	102.7	45,945	(9,432)
特別利益	0	644	—	644	
合計	17,028,992	17,436,999	102.4	408,007	(27,167)

決算額は、174億3,699万9千円であり、予算額170億2,899万2千円に対し102.4%の収入率で、4億800万7千円の増加となっている。

なお、決算額には、仮受消費税及び地方消費税が医業収益に1,773万5千円、医業外収益に943万2千円それぞれ含まれている。

イ 支出

(単位：千円、%)

区分	予算額	決算額	執行率	不用額	備考 (うち仮払消費税 及び地方消費税)
医業費用	16,515,268	16,274,710	98.5	240,558	(306,339)
医業外費用	554,014	552,486	99.7	1,528	
特別損失	8,000	3,858	48.2	4,142	
合計	17,077,282	16,831,055	98.6	246,227	(306,339)

決算額は、168億3,105万5千円であり、予算額170億7,728万2千円に対し98.6%の執行率で、2億4,622万7千円が不用額となっている。

また、特別損失の内訳は、過年度損益修正損385万8千円である。

なお、決算額には、仮払消費税及び地方消費税が医業費用に3億633万9千円含まれている。

(2) 資本的収入及び支出

ア 収入

(単位：千円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	収入率	予算額に対する 決算額の増減	備 考
企 業 債	1,134,900	1,103,600	97.2	△ 31,300	
出 資 金	400,000	400,000	100.0	0	
負 担 金	347,576	347,576	100.0	0	
補 助 金	608,270	590,242	97.0	△ 18,028	
固定資産売却代金	0	402	—	402	
合 計	2,490,746	2,441,820	98.0	△ 48,926	

決算額は、24億4,182万円であり、予算額24億9,074万6千円に対し98.0%の収入率で、4,892万6千円の減少となっている。

イ 支出

(単位：千円、%)

区 分	予 算 額	決 算 額	執行率	翌年度繰越額	不 用 額	備 考 (うち仮払消費税 及び地方消費税)
建 設 改 良 費	1,849,591	1,798,820	97.3	42,563	8,209	(84,232)
企 業 債 償 還 金	1,866,449	1,866,448	100.0	0	1	
投 資	11	11	95.5	0	0	
合 計	3,716,051	3,665,279	98.6	42,563	8,210	(84,232)

決算額は、36億6,527万9千円であり、予算額37億1,605万1千円に対し98.6%の執行率で、821万円が不用額となっている。

また、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額12億2,345万9千円は、当年度分消費税及び地方消費税額8,423万2千円、過年度分損益勘定留保資金11億3,922万7千円で補てんしている。

なお、決算額には、仮払消費税及び地方消費税が建設改良費に8,423万2千円含まれている。

3 経営成績（審査資料第3表参照）

総収益	174億 983万2千円
総費用	168億9,301万2千円
純利益	5億1,682万円

当年度は、5億1,682万円の純利益を生じ、純利益対総収益比率（ $\frac{\text{当年度純利益}}{\text{総収益}} \times 100$ ）は、2.97%（前年度3.98%）となっている。

また、特別利益を含めない経常利益でみれば、経常利益対経常収益比率（ $\frac{\text{経常利益}}{\text{経常収益}} \times 100$ ）は、2.99%（前年度4.00%）となっている。

経営成績の状況は、次表のとおりである。

収益・費用・損益の状況

（単位：千円、%）

区分	25年度	24年度	増減	増減率
総収益	(17,409,188) 17,409,832	(16,806,665) 16,806,665	(602,523) 603,167	(3.6) 3.6
総費用	(16,889,154) 16,893,012	(16,134,409) 16,138,075	(754,745) 754,936	(4.7) 4.7
純利益	(520,034) 516,820	(672,256) 668,589	(△ 152,222) △ 151,769	(△ 22.6) △ 22.7
収益率	(103.1) 103.1	(104.2) 104.1	(△ 1.1ポイント) △ 1.0ポイント	(—) —

（注）1. ()内の数字は、経常収益、経常費用及び経常利益を表す。

$$2. \text{収益率} = \frac{\text{総収益（経常収益）}}{\text{総費用（経常費用）}} \times 100$$

(1) 収益

総収益は、174億983万2千円で、前年度（168億666万5千円）に比較すると、6億316万7千円（3.6%）増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

○医業収益	6億8,355万1千円	(4.6%)
・入院収益	3億2,761万8千円	(3.0%)
・外来収益	2億5,502万1千円	(7.9%)
・その他医業収益	9,973万9千円	(16.0%)
○医業外収益	△ 8,102万7千円	(△ 4.5%)
・他会計負担金	△ 7,619万4千円	(△ 5.2%)
・補助金	△ 530万5千円	(△ 4.8%)

(2) 費用

総費用は、168億9,301万2千円で、前年度(161億3,807万5千円)に比較すると、7億5,493万6千円(4.7%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

○医業費用		7億1,648万円	(4.7%)
・給与費		1億3,829万2千円	(1.7%)
・材料費		2億7,542万1千円	(8.1%)
・経費		1億6,793万5千円	(7.4%)
・資産減耗費		1億5,193万4千円	(805.5%)
○医業外費用		3,826万5千円	(4.3%)
・支払利息及び企業債取扱諸費	△	3,553万1千円	(△	6.6%)
・雑支出		7,379万6千円	(24.0%)

以上が、経営成績の概要であり、この結果、当年度の収益率は、103.1%(前年度104.1%)となっている。

次に、医業収益に対する費用の状況は、次表のとおりである。

医業収益に対する費用の状況

(単位：千円、%)

区 分		25 年 度		24 年 度		比 較	
		金 額	比 率	金 額	比 率	金 額	増減率
医業収益 A	—	15,694,217	—	15,010,666	—	683,551	4.6
人件費 B	B/A	8,231,838	52.5	8,093,546	53.9	138,292	1.7
減価償却費 C	C/A	1,356,075	8.6	1,386,966	9.2	△ 30,891	△ 2.2
支払利息 D	D/A	502,816	3.2	538,346	3.6	△ 35,531	△ 6.6

4 財 政 状 態 （ 審 査 資 料 第 4 表 参 照 ）

(1) 資 産

資 産 の 状 況

(単位：千円、%)

区 分	25 年 度	24 年 度	増 減 額	増 減 率
固 定 資 産	16,572,513	16,381,080	191,433	1.2
流 動 資 産	9,558,572	7,600,825	1,957,747	25.8
繰 延 勘 定	87,149	121,299	△ 34,150	△ 28.2
合 計	26,218,234	24,103,204	2,115,030	8.8

資産の期末現在高は、262億1,823万4千円で、前年度(241億320万4千円)に比較すると、21億1,503万円(8.8%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

○固定資産	1億9,143万3千円(1.2%)
・有形固定資産	1億9,142万2千円(1.2%)
○流動資産	19億5,774万7千円(25.8%)
・現金預金	13億1,092万4千円(27.6%)
・未収金	5億8,848万5千円(22.4%)
・貯蔵品	5,833万9千円(25.6%)
○繰延勘定	△ 3,415万円 (△ 28.2%)
・控除対象外消費税額	△ 3,415万円 (△ 28.2%)

(2) 負 債

負 債 の 状 況

(単位：千円、%)

区 分	25 年 度	24 年 度	増 減 額	増 減 率
固 定 負 債	2,632,827	2,215,669	417,157	18.8
流 動 負 債	1,916,267	1,548,409	367,858	23.8
合 計	4,549,094	3,764,079	785,015	20.9

負債の期末現在高は、45億4,909万4千円で、前年度(37億6,407万9千円)に比較すると、7億8,501万5千円(20.9%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

○固定負債	4億1,715万7千円(18.8%)
・企業債	△ 2億3,822万5千円(△ 33.1%)
・引当金	6億5,538万2千円(43.8%)
○流動負債	3億6,785万8千円(23.8%)
・未払金	3億7,332万1千円(25.2%)

(3) 資 本

資 本 の 状 況

(単位：千円、%)

区 分	25 年 度	24 年 度	増 減 額	増 減 率
資 本 金	27,771,415	27,896,039	△ 124,624	△ 0.4
剰 余 金	△ 6,102,275	△ 7,556,914	1,454,639	19.2
合 計	21,669,140	20,339,125	1,330,015	6.5

資本の期末現在高は、216億6,914万円で、前年度(203億3,912万5千円)に比較すると、13億3,001万5千円(6.5%)増加している。

増減の主なものは、次のとおりである。

○資本金	△ 1億2,462万4千円(△ 0.4%)
・自己資本金	4億円 (4.1%)
・借入資本金	△ 5億2,462万4千円(△ 2.9%)
○剰余金	14億5,463万9千円(19.2%)
・資本剰余金	9億3,781万8千円(34.5%)
・欠損金	△ 5億1,682万円 (△ 5.0%)

(4) 企 業 債

企 業 債 の 状 況

(単位：千円、%)

区 分	25 年 度	24 年 度	増 減 額	増 減 率
前年度末残高	18,891,899	20,104,612	△ 1,212,713	△ 6.0
本年度借入額	1,103,600	551,400	552,200	100.1
本年度償還額	1,866,448	1,764,113	102,335	5.8
本年度末残高	18,129,051	18,891,899	△ 762,848	△ 4.0

企業債の当年度末残高は、181億2,905万1千円で、前年度末残高(188億9,189万9千円)に比較すると、7億6,284万8千円(4.0%)減少している。

審 査 意 見

平成25年度の経営状況をみると、収益においては、入院及び外来収益の増などにより、事業収益全体で対前年度比6億316万7千円増(3.6%)の174億983万2千円となっている。

一方、費用においては、事業費全体で対前年度比7億5,493万6千円増(4.7%)の168億9,301万2千円となっている。

この収支の結果、純利益5億1,682万円(前年度6億6,858万9千円)と5年連続で純利益を生じ、当年度未処理欠損金は97億5,689万8千円(前年度102億7,371万8千円)に減少している。

八戸市立市民病院は、青森県南から岩手県北地域の中核病院として、救命救急医療、周産期医療等の急性期医療や高度で専門的な医療を地域住民に提供し、地域の医療水準の向上に貢献している。

また、地域医療支援病院として、地域の病院や診療所との機能分担による連携を進め、地域完結型の医療体制づくりに努めるとともに、三戸町国民健康保険三戸中央病院・国民健康保険五戸総合病院へ医師を派遣するなど、八戸地域全体の医療体制の充実にも協力している。

平成25年度においては、一般X線撮影装置や手術用顕微鏡など老朽化した医療機器の更新が進められたほか、分娩取扱件数が1,292件と過去最高を記録するなかで、県南地域の分娩医療施設不足に対応するため24年度より建設を進めてきた周産期センター増築棟が完成し、産科病床数が22床から46床に倍増するなど、医療提供体制の充実が図られている。

また、積極的な施設基準の取得など収益の確保を図りつつ、医師・研修医の確保をはじめ、看護師・医療技術員等の増員を行うなど、良質な医療を提供し続けるための運営体制づくりに努めている。

ドクターヘリ・ドクターカーの出動件数も増加するなかで、ドクターヘリの広域連携による更なる救急医療体制の充実も期待されるなど、今後も地域の中核病院として、当病院の果たす役割は一層重要性を増していくものと考えられる。

しかしながら、現在地への移転新築から十数年が経過し、老朽化した医療機器の更新や病院設備の補修に伴う経費の増大、公立病院特例債の償還など、今後も多額の費用支出が見込まれる状況にあることから、「八戸市立市民病院改革プラン」の成果を踏まえつつ、平成26年度に国が策定予定の公立病院の経営健全化に向けた新指針の内容を見据え、より一層の経営健全化に努め、救命救急医療や高度な専門医療の提供など、地域医療の質の向上が図られるよう望むものである。

平成25年度八戸市立市民病院事業会計経営健全化審査意見書

1 審査の対象

資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類

2 審査の期間

平成26年6月2日から平成26年7月31日まで

3 審査の概要

この経営健全化審査は、市長から提出された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類が適正に作成されているかどうかを主眼として実施した。

4 審査の結果及び意見

(1) 審査の結果

審査に付された下記、資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認められる。

比 率 名	平 成 2 5 年 度	平 成 2 4 年 度	経 営 健 全 化 基 準
資 金 不 足 比 率	— (%)	— (%)	20.0 (%)

(注) 表中の「—」は、資金の不足がないことを表している。

(2) 審査の意見

今後も資金不足とならない健全な財政運営の維持に努めるよう望むものである。

決 算 審 查 資 料

決 算 審 査 資 料

目 次

八 戸 市 自 動 車 運 送 事 業 会 計

第1表	業 務 算 實 績 表	26
第2表	業 務 算 決 算 対 照 表	27
第3表	業 務 算 損 益 借 度 別 対 照 表	28
第4表	業 務 算 貸 借 対 照 表	29
第5表	業 務 算 経 営 別 分 析 表	30
第6表	業 務 算 未 収 金 内 訳 表	30

八 戸 市 立 市 民 病 院 事 業 会 計

第1表	業 務 算 實 績 表	31
第2表	業 務 算 決 算 対 照 表	32
第3表	業 務 算 損 益 借 度 別 対 照 表	33
第4表	業 務 算 貸 借 対 照 表	34
第5表	業 務 算 経 営 別 分 析 表	35
第6表	業 務 算 未 収 金 内 訳 表	36

第 1 表 業 務 実 績 表

(自動車運送事業)

項 目	25 年 度	24 年 度	対 前 年 度		備 考
			増	減 率	
期 末 認 可 キ 口	178.4 km	179.1 km	△0.7 km	△ 0.4 %	
在 籍 車 両 数	124 両	124 両	0 両	0.0 %	
1 0 年 以 上	75 両	72 両	3 両	4.2 %	
5 年 以 上 10 年 未 満	33 両	30 両	3 両	10.0 %	
5 年 未 満	16 両	22 両	△6 両	△ 27.3 %	
営 業 日 数	365 日	365 日	0 日	0.0 %	
実 働 車 両 数	38,880 両	39,238 両	△358 両	△ 0.9 %	
{ 年 間 延	107 両	108 両	△1 両	△ 0.9 %	
{ 1 日 平 均	3,870,915.0 km	3,874,104.4 km	△3,189.4 km	△ 0.1 %	
営 業 走 行 キ 口	10,605.2 km	10,614.0 km	△8.8 km	△ 0.1 %	
{ 1 日 1 車	99.1 km	98.3 km	0.8 km	0.8 %	
乗 客 数	7,896,688 人	7,283,442 人	613,246 人	8.4 %	
{ 年 間	21,635 人	19,955 人	1,680 人	8.4 %	
{ 1 日 平 均	68 人	72 人	△4 人	△ 5.6 %	
職 員 数	388 円	383 円	5 円	1.3 %	総 費 用
1 km 当 た り 費 用	407 円	416 円	△9 円	△ 2.2 %	年 間 営 業 走 行 キ 口
1 km 当 た り 収 益	296 円	303 円	△7 円	△ 2.3 %	総 収 益
1 km 当 た り 運 送 収 益					年 間 営 業 走 行 キ 口
					運 送 収 益
					年 間 営 業 走 行 キ 口

第 2 表 予 算 ・ 決 算 対 照 比 率 表

(自動車運送事業)
収益的収支

科 目 (収 入)	予 算 額	決 算 額	予 算 額 対 決 算 額 の 増 減	予算額に対する 決算額の比率		科 目 (支 出)	予 算 額	決 算 額	予 算 額 対 決 算 額 の 増 減	予算額に対する 決算額の比率	
				25年度	24年度					25年度	24年度
事業収益	1,604,392,000	1,614,116,948	9,724,948	100.6	95.5	事業費	1,569,299,000	1,530,322,057	38,976,943	97.5	92.7
営業収益	1,187,037,000	1,196,395,007	9,358,007	100.8	100.0	営業費用	1,422,297,000	1,386,092,720	36,204,280	97.5	92.4
営業外収益	417,355,000	417,721,941	366,941	100.1	100.1	営業外費用 (特別損失)	147,002,000	144,229,337	2,772,663	98.1	97.1
合 計	1,604,392,000	1,614,116,948	9,724,948	100.6	95.5	合 計	1,569,299,000	1,530,322,057	38,976,943	97.5	92.7

資本的収支

科 目 (収 入)	予 算 額	決 算 額	予 算 額 対 決 算 額 の 増 減	予算額に対する 決算額の比率		科 目 (支 出)	予 算 額	決 算 額	予 算 額 対 決 算 額 の 増 減	予算額に対する 決算額の比率	
				25年度	24年度					25年度	24年度
資本的収入	269,301,000	269,300,000	1,000	100.0	80.0	資本的支出	318,302,000	318,186,099	115,901	100.0	80.5
企業債	184,300,000	184,300,000	0	100.0	44.1	建設改良費	198,500,000	198,417,291	82,709	100.0	60.3
出資金	85,000,000	85,000,000	0	100.0	100.0	企業債償還金	65,320,000	65,319,797	203	100.0	100.0
投資返還受入金	1,000	0	1,000	—	—	退職給与金	54,338,000	54,337,261	739	100.0	100.0
(補助金)	—	—	—	—	100.0	投資	144,000	111,750	32,250	77.6	98.9
(資産売却代金)	—	—	—	—	69.1						
自己資金補てん額	49,001,000	48,886,099	114,901	99.8	—						
損益剰余留保資金等	49,001,000	48,886,099	114,901	99.8	—						
合 計	318,302,000	318,186,099	115,901	100.0	80.0	合 計	318,302,000	318,186,099	115,901	100.0	80.5

(注) 科目は決算報告書の科目による。

第 3 表 損益計算書前年度比較表

(自動車運送事業)

科 目	借			貸			方			方			
	25 年 度	24 年 度	比 較	目	25 年 度	24 年 度	比		25 年 度	24 年 度	比		
							増	減			増	減	
営業費用	1,369,256,019	1,383,642,771	△ 14,386,752	営業収益	1,159,079,911	1,188,860,786	△ 29,780,875	増	△	1,188,860,786	△	増	△
運転費	863,590,183	854,815,669	8,774,514	運送収益	1,143,947,580	1,172,708,263	△ 28,760,683	減	△	1,172,708,263	△	増	△
車両修繕費	132,337,836	137,751,869	△ 5,414,033	運送雑収益	15,132,331	16,152,523	△ 1,020,192	増	△	16,152,523	△	増	△
その他修繕費	1,701,363	3,827,917	△ 2,126,554										
減価償却費	66,748,118	75,428,560	△ 8,680,442	営業外収益	417,391,197	420,894,691	△ 3,503,494	増	△	420,894,691	△	増	△
資産減耗費	1,811,750	2,292,783	△ 481,033	受取利息	86,632	54,297	32,335	増		54,297		増	
施設損害保険料	12,251,659	12,775,993	△ 524,334	他会計補助金	406,005,000	407,929,000	△ 1,924,000	増		407,929,000	△	増	
自動車重量税	4,953,700	4,990,100	△ 36,400	補助金	2,249,000	2,393,000	△ 144,000	増		2,393,000	△	増	
施設使用料	245,300	245,300	0	雑収益	9,050,565	10,518,394	△ 1,467,829	増		10,518,394	△	増	
運輸管理費	184,384,464	187,393,698	△ 3,009,234										
一般管理費	101,231,646	104,120,882	△ 2,889,236										
営業外費用	132,994,837	94,867,802	38,127,035										
支払利息及び 企業債取扱諸費	589,382	1,462,430	△ 873,048										
繰延勘定償却	125,953,755	85,619,272	40,334,483										
雑支出	6,451,700	7,786,100	△ 1,334,400										
(特別損失)	—	3,646,372	△ 3,646,372										
(資産売却損)	—	3,646,372	△ 3,646,372										
小計	1,502,250,856	1,482,156,945	20,093,911										
当年度純利益	74,220,252	127,598,532	△ 53,378,280										
合計	1,576,471,108	1,609,755,477	△ 33,284,369	合計	1,576,471,108	1,609,755,477	△ 33,284,369	増	△	1,609,755,477	△	増	△

(注) 科目は損益計算書の科目による。

第4表 貸借対照表前年度比較表

(自動車運送事業)

科	目	借			貸			方			方			
		25年度	24年度	比較増減率	25年度	24年度	比較増減率	増	減	額	増	減	額	比較増減率
固定有形資産	土地	765,518,719	640,288,685	19.6	125,230,034					303,241,537	△ 212,877,143		△ 70.2	
	建物	759,342,217	634,223,933	19.7	125,118,284					230,000,000	△ 200,000,000		△ 87.0	
	構築物	226,635,020	226,635,020	0.0	0					63,046,815	△ 24,459,977		△ 38.8	
	構築物及び備品	298,665,027	192,136,253	55.4	106,528,774					32,557,826	△ 6,029,012		18.5	
	機械及び装置	87,013,840	91,476,099	△ 4.9	4,462,259					7,947,000	△ 7,947,000		皆減	
	構築物及び備品	62,819,008	63,926,722	△ 1.7	1,107,714					22,541,989	△ 22,541,989		皆減	
	機械器具	38,534,346	48,707,612	△ 20.9	10,173,266					10,194,722	△ 11,582,834		113.6	
	工具器具	45,674,976	11,342,227	302.7	34,332,749									
	無形資産	267,092	267,092	0.0	0									
	電話加入	267,092	267,092	0.0	0									
投資	5,909,410	5,797,660	1.9	111,750										
出預	131,000	131,000	0.0	0										
預	5,778,410	5,666,660	2.0	111,750										
流動資産	現金	114,430,069	98,010,997	16.8	16,419,072					348,265,098	203,980,203		58.6	
	預	105,199,404	91,664,279	14.8	13,535,125					190,000,000	85,000,000		44.7	
	現金	5,072,224	2,276,858	122.8	2,795,366					30,000,000	0		0.0	
	現金	586,425	646,275	△ 9.3	59,850					130,000,000	85,000,000		65.4	
	現金	1,579,099	1,630,583	△ 3.2	51,484					30,000,000	0		0.0	
	現金	2,906,700	0	皆増	2,906,700					158,265,098	118,980,203		75.2	
	現金	4,158,441	4,069,860	2.2	88,581					158,265,098	118,980,203		75.2	
	品													
	貯													
	貯													
繰上	繰上	54,337,261	125,953,755	△ 56.9	71,616,494					212,746,802	78,929,552		37.1	
	繰上	54,337,261	120,039,755	△ 54.7	65,702,494					313,034,274	3,596,517		1.1	
	繰上	0	5,914,000	皆減	5,914,000					39,882,074	4,709,300		11.8	
	繰上									51,268,000	0		0.0	
	繰上									53,382,789	△ 1,112,783		△ 2.1	
	繰上									76,364,500	0		0.0	
	繰上									89,970,911	0		0.0	
	繰上									2,166,000	0		0.0	
	繰上									100,287,472	△ 75,333,035		△ 75.1	
	繰上									100,287,472	△ 75,333,035		△ 75.1	
繰上	(資本合計)	843,921,655	561,011,900								282,909,755		50.4	
	(負債資本合計)	934,286,049	864,253,437	8.1	70,032,612					864,253,437	70,032,612		8.1	

第 5 表 経営分析表

(自動車運送事業)

分析項目	算式	25年度	24年度	23年度	摘要	分析項目		算式	25年度	24年度	23年度	摘要
						分析項目	分析項目					
財務比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	126.63	32.32	14.49	流動負債（短期債務）の支払能力の測定であり、200%以上が安全。	企業債償還率	%	$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{当年度減価償却費} + \text{当年度繰延勘定償却額} + \text{当年度純利益}} \times 100$	24.47	27.08	40.28	企業債の償還能力を示し、比率は小なるほどよい。
酸性試験比率	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	122.03	30.98	13.90	当座資産と流動負債との割合を示し、100%以上が望ましい。	職員給与費対料金収入	%	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{料金収入}} \times 100$	77.73	77.30	81.85	料金収入に対する人件費の割合を表す。
収益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}} \times 100$	8.25	14.15	2.11	当期の利益と総資本との割合を示し、企業全体の収益性を表す。比率は大なるほどよい。	職員一人当たり営業収益	%	$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定所屬職員} \times 6}$	5,293	5,453	5,228	※ 嘱託、臨時職員を含む。
総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}} \times 100$	8.25	14.15	2.11	当期の利益と総資本との割合を示し、企業全体の収益性を表す。比率は大なるほどよい。	職員一人当たり営業費用	%	$\frac{\text{営業費用}}{\text{損益勘定所屬職員} \times 7}$	6,252	6,347	6,420	※ 嘱託、臨時職員を含む。

第 6 表 年度別未収金内訳表

(自動車運送事業)

区分	金額	営業未収金			営業外未収金			その他未収金
		運送収益	運送雑収益	雑収益	補助金	雑収益	計	
年度	円	円	円	円	円	円	円	円
2 1	0	0	0	0	0	0	0	0
2 2	0	0	0	0	0	0	0	0
2 3	0	0	0	0	0	0	0	0
2 4	0	0	0	0	0	0	0	0
2 5	5,072,224	0	586,425	586,425	1,169,000	410,099	1,579,099	2,906,700
合計	5,072,224	0	586,425	586,425	1,169,000	410,099	1,579,099	2,906,700

第 1 表 業 務 実 績 表

(市民病院事業)

項 目	25 年 度	24 年 度	対 前 年 度		備 考
			増	減	
病 床 { 入 院 } { 外 来 } { 計 }	584 床	584 床	0 床	0.0 %	一般病棟 528床、精神病棟 50 床、感染症病棟 6床
	197,141 人	190,717 人	6,424 人	3.4 %	入院診療日数 365日
	540 人	523 人	17 人	3.3 %	
	262,758 人	246,594 人	16,164 人	6.6 %	外来診療日数 244日
	1,077 人	1,007 人	70 人	7.0 %	
	459,899 人	437,311 人	22,588 人	5.2 %	
	1,617 人	1,530 人	87 人	5.7 %	
病 床 利 用 率	92.5 %	89.5 %	3.0 ポイント	—	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$
入 院 ・ 外 来 患 者 比 率	133.3 %	129.3 %	4.0 ポイント	—	$\frac{\text{年延外来患者数}}{\text{年延入院患者数}} \times 100$
職 員 数 { 医 師 } { 看 護 部 門 } { 薬 剂 部 門 } { 医 療 技 術 部 門 } { 給 食 部 門 } { 事 務 部 門 } { そ の 他 職 員 } { 計 }	86 人	89 人	△ 3 人	△ 3.4 %	
	500 人	467 人	33 人	7.1 %	
	22 人	18 人	4 人	22.2 %	
	76 人	69 人	7 人	10.1 %	
	4 人	4 人	0 人	0.0 %	
	45 人	39 人	6 人	15.4 %	
	9 人	7 人	2 人	28.6 %	
	742 人	693 人	49 人	7.1 %	
	34,726 円	34,881 円	△ 155 円	△ 0.4 %	$\frac{\text{医業外収入}}{\text{年延入院患者数}}$
	34,125 円	34,325 円	△ 200 円	△ 0.6 %	$\frac{\text{医業外収入}}{\text{年延入院患者数}}$
57,300 円	57,512 円	△ 212 円	△ 0.4 %	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	
13,194 円	13,025 円	169 円	1.3 %	$\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	
32,101 円	32,426 円	△ 325 円	△ 1.0 %	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	
患者 1 人 1 日 当 たり 費 用					$\frac{\text{費用}}{\text{年延入院患者数}}$
患者 1 人 1 日 当 たり 収 益					$\frac{\text{医業外収益}}{\text{年延入院患者数}}$
患 者 1 人 1 日 当 たり 診 療 収 益					$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$
					$\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$
計					

第 2 表 予 算 ・ 決 算 対 照 比 率 表

(市民病院事業)

収 益 的 収 支

科 (収 入)	予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率		科 (支 出)	予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率	
				25年度	24年度					25年度	24年度
事 業 収 益	17,028,992,000	17,436,998,730	408,006,730	% 102.4	% 102.5	事 業 費	17,077,282,000	16,831,054,728	246,227,272	% 98.6	% 98.6
医 業 収 益	15,350,534,000	15,711,951,311	361,417,311	102.4	102.3	医 業 費 用	16,515,268,000	16,274,710,462	240,557,538	98.5	98.6
医 業 外 収 益	1,678,458,000	1,724,403,464	45,945,464	102.7	104.2	医 業 外 費 用	554,014,000	552,486,281	1,527,719	99.7	99.9
特 別 利 益	0	643,955	643,955	—	—	特 別 損 失	8,000,000	3,857,985	4,142,015	48.2	73.3
合 計	17,028,992,000	17,436,998,730	408,006,730	102.4	102.5	合 計	17,077,282,000	16,831,054,728	246,227,272	98.6	98.6

資 本 的 収 支

科 (収 入)	予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率		科 (支 出)	予 算 額	決 算 額	予算額に対する 決算額の増減	予算額に対する 決算額の比率	
				25年度	24年度					25年度	24年度
資 本 的 収 入	2,490,746,000	2,441,819,790	48,926,210	98.0	99.7	資 本 的 支 出	3,716,051,000	3,665,278,618	50,772,382	98.6	99.9
企 業 債	1,134,900,000	1,103,600,000	31,300,000	97.2	99.2	建 設 改 良 費	1,849,591,000	1,798,819,647	50,771,353	97.3	99.7
出 資 金	400,000,000	400,000,000	0	100.0	100.0	企 業 債 償 還 金	1,866,449,000	1,866,448,461	539	100.0	100.0
負 担 金	347,576,000	347,576,000	0	100.0	100.0	投 資	11,000	10,510	490	95.5	95.1
補 助 金	608,270,000	590,242,225	18,027,775	97.0	100.0						
固 定 資 産 売 却 代 金	0	401,565	401,565	—	—						
自 己 資 金 補 て ん 額	1,225,305,000	1,223,458,828	1,846,172	99.8	100.2						
損 益 勘 定 留 保 資 金 等	1,225,305,000	1,223,458,828	1,846,172	99.8	100.2						
合 計	3,716,051,000	3,665,278,618	50,772,382	98.6	99.9	合 計	3,716,051,000	3,665,278,618	50,772,382	98.6	99.9

(注) 科目は決算報告書の科目による。

第3表 損益計算書前年度比較表

(市民病院事業)

科	借				貸				方		較 率
	目	25年度	24年度	比		目	25年度	24年度	比		
				増	減				増	減	
医業費用	15,970,358,569	15,253,878,847	円	716,479,722	%	医業収益	15,694,216,793	円	683,550,659	円	4.6
給与費	8,231,837,614	8,093,545,588		138,292,026	1.7	入院収益	11,296,141,104		327,618,307		3.0
材料費	3,673,991,576	3,398,570,538		275,421,038	8.1	外来収益	3,466,921,942		255,021,109		7.9
経費	2,451,799,954	2,283,865,260		167,934,694	7.4	その他医業収益	722,909,353		99,739,244		16.0
減価償却費	1,356,074,815	1,386,965,786		△ 30,890,971	△ 2.2	他会計負担金	208,244,394		1,171,999		0.6
資産減耗費	170,795,492	18,861,637		151,933,855	805.5	医業外収益	1,714,971,089		△ 81,027,483	△	4.5
研究修費	85,859,118	72,070,038		13,789,080	19.1	受取利息配当金	2,356,969		774,829		49.0
医業外費用	918,794,982	880,529,854		38,265,128	4.3	他会計負担金	1,376,679,573		△ 76,194,488	△	5.2
支払利息及び企業債取扱諸費	502,815,581	538,346,416		△ 35,530,835	△ 6.6	補助金	105,381,227		△ 5,304,773	△	4.8
繰延勘定償却	34,150,000	34,150,000		0	0.0	その他医業外収益	230,553,320		△ 303,051	△	0.1
雑支出	381,829,401	308,033,438		73,795,963	24.0	特別利益	643,955		643,955		皆増
特別損失	3,857,985	3,666,722		191,263	5.2	固定資産売却益	643,955		643,955		皆増
過年度損益修正損	3,857,985	3,666,722		191,263	5.2						
小計	16,893,011,536	16,138,075,423		754,936,113	4.7						
当年度純利益	516,820,301	668,589,283		△ 151,768,982	△ 22.7						
合計	17,409,831,837	16,806,664,706		603,167,131	3.6	合計	17,409,831,837		603,167,131		3.6

(注) 科目は損益計算書の科目による。

第4表 貸借対照表前年度比較表

(市民病院事業)

科	借				貸				方		較 増減率 %
	目	25年度	24年度	比		目	25年度	24年度	比		
				増	減				増	減	
固定資産	16,572,512,718	16,381,079,991	191,432,727	1.2	負債	2,632,826,501	2,215,669,467	417,157,034	18.8		
有形固定資産	16,556,320,850	16,364,898,633	191,422,217	1.2	債権	482,193,766	720,418,580	△238,224,814	△33.1		
土地	2,025,985,804	1,992,930,369	33,055,435	1.7	当	2,150,632,735	1,495,250,887	655,381,848	43.8		
建物	11,946,032,713	11,858,381,998	87,650,715	0.7	流動負債	1,916,267,126	1,548,409,155	367,857,971	23.8		
構築物	2,353,591,812	2,219,885,421	133,706,391	6.0	未払金	1,856,362,924	1,483,041,515	373,321,409	25.2		
備品	8,905,389	8,307,523	597,866	7.2	業未払金	688,579,637	970,210,110	△281,630,473	△29.0		
構築物	221,805,132	215,110,322	6,694,810	3.1	その他未払金	1,163,286,687	508,206,505	655,080,182	128.9		
固定資産	0	70,283,000	△70,283,000	皆減	その他未払金及び	4,496,600	4,624,900	△128,300	△2.8		
固定資産	1,166,402	1,166,402	0	0.0	地方消費税	59,904,202	63,149,771	△3,245,569	△5.1		
構築物	1,166,402	1,166,402	0	0.0	その他流動負債	59,904,202	63,149,771	△3,245,569	△5.1		
固定資産	15,025,466	15,014,956	10,510	0.1	費用	—	2,217,869	△2,217,869	皆減		
固定資産	15,025,466	15,014,956	10,510	0.1	(未払費用)	—	2,217,869	△2,217,869	皆減		
流動資産	9,558,572,129	7,600,824,972	1,957,747,157	25.8	(負債合計)	4,549,093,627	3,764,078,622	785,015,005	20.9		
現金	6,054,063,437	4,743,139,353	1,310,924,084	27.6	資本	27,771,415,343	27,896,038,990	△124,623,647	△0.4		
預金	3,217,947,220	2,629,462,677	588,484,543	22.4	自己資本	10,124,558,517	9,724,558,517	400,000,000	4.1		
未収金	2,527,753,304	2,442,905,561	84,847,743	3.5	有価証券	7,612,566	7,612,566	0	0.0		
未収金	99,951,691	98,445,116	1,506,575	1.5	繰上金	10,096,547,978	9,696,547,978	400,000,000	4.1		
未収金	590,242,225	88,112,000	502,130,225	569.9	組入金	20,397,973	20,397,973	0	0.0		
未収品	286,561,472	228,222,942	58,338,530	25.6	借入金	17,646,856,826	18,171,480,473	△524,623,647	△2.9		
貯蔵	87,149,000	121,299,000	△34,150,000	△28.2	企業債	17,646,856,826	18,171,480,473	△524,623,647	△2.9		
固定資産	87,149,000	121,299,000	△34,150,000	△28.2	剰余金	△6,102,275,123	△7,556,913,649	1,454,638,526	19.2		
定額	87,149,000	121,299,000	△34,150,000	△28.2	剰余金	3,654,622,449	2,716,804,224	937,818,225	34.5		
繰除対象外消費税額	87,149,000	121,299,000	△34,150,000	△28.2	受贈財産額	380,111,175	380,111,175	0	0.0		
					国庫補助金	2,183,658,271	1,593,416,046	590,242,225	37.0		
					寄附金	36,800,000	36,800,000	0	0.0		
					他会計負担金	1,028,887,078	681,311,078	347,576,000	51.0		
					他会計補助金	25,165,925	25,165,925	0	0.0		
					欠当年未処理欠損金	9,756,897,572	10,273,717,873	△516,820,301	△5.0		
					(資本合計)	9,756,897,572	10,273,717,873	△516,820,301	△5.0		
						21,669,140,220	20,339,125,341	1,330,014,879	6.5		
資産合計	26,218,233,847	24,103,203,963	2,115,029,884	8.8	負債資本合計	26,218,233,847	24,103,203,963	2,115,029,884	8.8		

第 5 表 経 営 分 析 表

(市民病院事業)

分析項目	算式	25年度	24年度	23年度	摘要	分析項目	算式	25年度	24年度	23年度	摘要	
財務比率	1 流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	498.81	490.88	454.22	流動負債（短期債務）の支払能力の測定であり、200%以上が安全。 当座資産と流動負債との割合を示し、100%以上が望ましい。 当期の利益と総資本との割合を示し、企業全体の収益性を表す。比率は大なるほどよい。	企業債償還額 4 対償還財源比率	$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{当年度減価償却費} + \text{当年度繰延勘定償却額} + \text{当年度純利益}} \times 100$	97.87	84.42	82.85	企業債の償還能力を示し、比率は小なるほどよい。
	2 酸性試験比率	$\frac{\text{現金預金} + \text{未収金}}{\text{流動負債}} \times 100$	483.86	476.14	439.96		職員給与費 5 対料金収入	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{料金収入}} \times 100$	55.76	57.08	56.21	料金収入に対する人件費の割合を表す。
	3 総資本利益率	$\frac{\text{当年度純利益}}{\frac{\text{期首総資本} + \text{期末総資本}}{2}} \times 100$	2.05	2.86	2.81		職員一人当たり 6 医業収益	$\frac{\text{医業収益}}{\text{損益勘定所屬職員}}$	千円 16,247	千円 16,210	千円 16,157	
収益率					職員一人当たり 7 医業費用	$\frac{\text{医業費用}}{\text{損益勘定所屬職員}}$	千円 16,532	千円 16,473	千円 16,417			

第 6 表 年度 別 未 収 金 内 訳 表

(市民病院事業)

区分	金額	医 業			未 収 金		医 業		外 未 収 金		その 他 未 収 金
		入 院 収 益	外 来 収 益	そ の 他 医 業 収 益	計	そ の 他 医 業 外 収 益	補 助 金 等	計	計		
年度	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
9	151,145	113,990	0	37,155	151,145	0	0	0	0	0	0
10	109,340	107,210	0	2,130	109,340	0	0	0	0	0	0
11	623,857	434,203	87,137	102,517	623,857	0	0	0	0	0	0
12	2,262,802	1,366,274	447,739	448,789	2,262,802	0	0	0	0	0	0
13	2,041,789	1,207,646	487,749	345,344	2,040,739	0	1,050	0	1,050	0	0
14	914,626	386,254	439,698	88,674	914,626	0	0	0	0	0	0
15	2,715,644	1,999,972	552,650	163,022	2,715,644	0	0	0	0	0	0
16	6,916,054	4,843,144	642,652	1,430,258	6,916,054	0	0	0	0	0	0
17	9,564,439	7,327,790	750,461	1,486,608	9,564,859	△	420	0	△	420	0
18	8,183,406	5,708,211	1,304,741	1,167,934	8,180,886	0	2,520	0	2,520	0	0
19	7,897,391	6,226,496	1,053,528	616,737	7,896,761	0	630	0	630	0	0
20	6,931,438	5,268,779	508,800	1,153,019	6,930,598	0	840	0	840	0	0
21	12,852,938	9,493,059	1,965,036	1,386,350	12,844,445	0	8,493	0	8,493	0	0
22	14,475,593	11,268,773	1,967,668	1,234,282	14,470,723	0	4,870	0	4,870	0	0
23	29,966,301	25,607,465	2,238,640	2,113,593	29,959,698	0	6,603	0	6,603	0	0
24	22,900,172	17,082,659	3,261,994	2,546,909	22,891,562	0	8,610	0	8,610	0	0
25	3,089,440,285	1,856,236,988	537,037,199	6,005,378	2,399,279,565	0	42,067,660	57,850,835	99,918,495	590,242,225	0
合計	3,217,947,220	1,954,678,913	552,745,692	20,328,699	2,527,753,304	42,100,856	57,850,835	99,951,691	590,242,225		